

第22回

携帯電話のトラブルにご注意を!!

携帯電話に関するトラブルは、昨年一年間に約17,600件の相談が寄せられています。

相談の主な内容は、契約・解約に関するもの、高額なパケット料金の請求に関するもの、架空請求や出会い系サイトにに関するものなど多岐にわたっています。

携帯電話の販売店は、携帯電話事業者の直営店を除き、携帯電話事業者から携帯電話端末を仕入れて販売しています。このため、携帯電話端末の価格は、一般の家電製品などと同じく、販売店がそれぞれサービス内容などを決めていきますので、十分に比較し購入の判断をしてください。

◆分割払いに注意

携帯電話の端末は、高性能化により高額となってきているため、ほとんどの携帯事業

者で、一括払いと分割払いが選択できるようになっています。分割払いでも、「頭金」がある場合とない場合があります。

支払い総額から「頭金」を差し引き、残りを分割する事になります。販売店が、その場で支払う代金が0円だと強調することがあります。しかし、携帯電話が0円とは限りませんので、端末価格や「頭金」、月々の支払額・支払回数を確認した上で購入しましょう。

◆オプションサービス

オプションサービスを契約する場合には料金、解約条件、必要性をよく確認しましょう。パケット通信定額サービス、故障などの保証サービスといったサービスは、あくまでも追加的なサービスなので、追加料金が発生します。注意が必要ですよ。

◆無料に注意

無料だと思つてゲームを楽しんでいたら、高額請求を受けたと言うケースがあります。ゲームの中でアイテムなどを使用する事で、料金が発生するものがあります。

◆出会い・架空請求

出会い系サイトに入ってしまったケース、ポイント購入が必要になり振り込みを繰り返し、高額を支払いをしたケースがあります。また、興味本位で20歳以上の問いかけに「ハイ」とクリックしたら「登録完了」となり、数万円の請求を受けるケースがあります。十分注意しましょう。

このような問題でお困りの時は、養父市消費生活センターまでご相談ください。秘密厳守・相談は無料です。

お問い合わせ先

養父市消費者生活センター
(☎662-3170)

まちの文化財⑦

国指定の重要文化財「名草神社」



国指定の重要文化財に指定された名草神社拝殿

名草神社本殿は宝暦4年(1754年)の建築で、山陰地方に広がった妙見信仰の繁栄によって造営された大型社殿で、豪華で豊かな彫刻や彩色で飾られています。

本殿の建設資金は但馬だけでなく因幡、播磨、美作、丹波、丹波の6箇国から寄付を募つて建築されました。この資金を集めたのが、妙見村で妙見社を支えた御師という社人(神職)です。妙見社御牛玉という文字の下に水原善大夫や野垣神大夫などの氏名を書いた御札を諸国に配つて多くの信者を獲得しました。

また拝殿は元禄2年(1689年)の完成で、中央が通路になった割拝殿という全国的にも希少な形式のもので、高い価値があります。

ふるさと養父市の先人が幾百年も守り伝えてきた名草神社の建造物が、日本を代表する国指定の文化財となりました。

名草神社三重塔は明治37年に国指定になりました。今回、106年ぶりに養父市に新しい国指定の建造物が誕生しました。3棟の国指定の重要文化財が立ち並び名草神社は、北近畿を代表する優れた歴史文化遺産と言えます。

(教育委員会社会教育課)

社を撰社として祀っています。

「健康」 ワンポイント アドバイス



保健師
木村 友美

夏の疲れを残さないために

夏バテははつきりとした症状が出るのが少ないため、体調が優れなくても涼しくなるのを待つ方が多いようです。しかし、夏の暑さを乗り越え、夏も初秋の不安定な気候が重なると体の疲れが一気に出てしまうという人も少なくありません。毎日の食生活や生活習慣に少し気を配って夏バテ

を予防、緩和しましょう。

①食事

夏は食欲がないからと食事を抜いたり、冷たい物を取り過ぎたりしがちです。

食事の基本は1日3食規則正しく、バランス良く。どうしても食欲のないときには量より質です。少量でも栄養バランスの良い食事を心がけましょう。

②入浴

1日の疲れをとり、良く眠

れるためにもぬるめのお風呂に半身浴がお勧めです。冷房などで冷えてしまった体を温め、胃腸の回復にもなります。

③運動

冷房の効いた室内ばかりいると血行が悪くなってしまうので、疲れやすくなります。炎天下の激しい運動には注意が必要ですが、朝夕の涼しい時間帯を選んでウォーキングなど軽い運動で適度に汗をかきましよう。水分補給もお忘れなく。最後に、夏バテの症状は多くの病気の初期症状と似ています。改善しない場合は無理せず医療機関へ受診することも必要です。

【お問い合わせ先】

市役所健康課

(☎662-3167)

やっちゃんぱうちゃん

作:アーモンズ
かいき現象...の巻 vol.73



『男女共同参画』情報



養父市男女共同参画センターニュース Vol.23

子育てほっとステーション 「ココニコ」オープン!

今から10年前、介護保険制度ができたときに「介護の社会化」という言葉がクローズアップされました。

そして、いま、「子育ての社会化」が推進されつつあります。たくさん子どもたちがいる社会では当たり前だった同世代間や大人たち異世代とのコミュニケーションを経験しながら子育てプロセスが、現在の孤立化した子育て（子育て）では難しくなっています。

地域活力の低下により地域ぐるみの子育てが難しくなり、各

個人の子育ての負担感が増大しています。その結果、ワーク・ライフ・バランスの実現を阻害する要因ともなっています。

都市部と違って保育所が十分にあり、待機児童問題の影響が大きいとはいえない養父市でも、そうした子育ての負担感は大きなものがあります。

最近の多くの施設では、授乳やおむつの交換スペース等を整備していますが、そこで子育ての悩みを話せたり、打ち解けた雰囲気での話ができるスペースまではなかなかありません。

このたび、子育て中の親子が気軽に買い物などに出かけやすい環境を整備するため、兵庫県の「子育てほっとステーション設置事業」を活用して、シヨツピングタウンペアの空きスペースに親子でくつろげる場所や授乳やおむつの交換スペース等を設置します。

運営は、やぶ市女性未来会議のメンバーが当たり、子育てほっとステーションを活用したさまざまな催しを実施する予定です。(8月15日オープン)

みんなだけれど「ほっと」できる場所になればいいですね。

【お問い合わせ先】

養父市男女共同参画センター
(☎662-17765)